

令和3(2021)年度入学試験問題出題のねらい (一般選抜(A方式))

中村学園大学〔栄養科学部フード・マネジメント学科〕

【英 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した英語の基礎学力・運用力をみる問題で構成。コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの範囲から、まんべんなく出題している。

第1問 誤りやすい単語の正しい発音・アクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 2人の対話文の中で前の発話とのつながりから内容を推測する力、および、文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れを正確に把握する力、情報を整理して英語の問いに答える力を問う。

第5問 コミュニケーションについての英文を用いて、長文の読解力・内容把握力を問う。内容把握以外の瑣末な知識は問わない。

【国 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確認する問題を出題している。出題は、国語総合(漢文を除く)の範囲である。

第1問 国語知識の小問集合問題。

漢字の書き取り・読みを問う。

第2問 現代文・評論 港 千尋『インフラグラム 映像文明の新世紀』からの出題。

語句の意味、空欄補充、傍線部の内容説明、内容合致といった問題で、文章を論理的に読み取る力を中心に問う。

第3問 古文『浮世物語』からの出題。

古語の読み、語句の意味、文法、敬語などの基本的な知識のほか、傍線部の解釈といった読解問題で文章を丁寧に読み取る力を問う。

【数 学】

〈出題のねらい〉

3大問で構成されている。各分野から偏りなく出題されており、教科書の基礎・基本が確実に身につけているかどうかを問うている。

第1問 数と式、場合の数と確率、式と証明・複素数と方程式、微分法・積分法分野からの出題。(1)は不等式の解に関する問題。(2)は条件を満たす確率や条件付き確率を求める問題。(3)は3次方程式の解や、3つの解についての条件に関する問題。(4)は接線の方程式や、直線と曲線で囲まれた部分の面積などを求める問題。

第2問 整数の性質分野からの出題。条件を満たす自然数、割り算の商と余り、 n 進法に関する問題。

第3問 図形と方程式分野からの出題。円の接線の方程式や、領域と最大値・最小値に関する問題。

【化学基礎】

〈出題のねらい〉

化学基礎の基本的な内容を中心に、各分野の内容を幅広くみる問題を出題している。

第1問 「化学と人間生活」「物質の構成」の分野から、単発の小問形式で基礎的な項目について問う。

第2問 「物質量と化学反応式」の分野から基礎的な内容を小問形式で、「化学結合」の分野から1つのテーマ問題で標準的な内容を問う。

第3問 酸・塩基の中から、水素イオン濃度、指示薬、中和滴定曲線と濃度の計算、実験操作などについて問う。

第4問 酸化還元の中から、酸化還元反応の定義、電池、酸化還元反応の量的関係などについて問う。

【生物基礎】

〈出題のねらい〉

生物基礎の全分野から、基本的な内容を中心に出题している。

第1問 「小問集合」(生物基礎)

生物基礎の全分野から、小問形式で出題。文章選択や語句選択、下線部の正誤判定などで、様々な観点から基本的な知識や理解を問う。

第2問 「生物と遺伝子」(生物基礎)

生物基礎の「生物と遺伝子」の分野の内容を中心に出題。本問では、体細胞分裂の観察を題材に、実験の手順や目的、細胞周期に関する計算が成り立つ条件など、基本的な知識や理解を問う。

第3問 「生物の体内環境の維持」(生物基礎)

生物基礎の「生物の体内環境の維持」の分野の内容を中心に出題。本問では、内分泌系と自律神経系について、両者の違いや共通点、ホルモンと内分泌腺や受容体、フィードバック調節など、基本的な知識や理解を問う。

第4問 「生物の多様性と生態系」(生物基礎)

生物基礎の「生物の多様性と生態系」の分野の内容を中心に出題。本問では、水界生態系を題材に、生態系の特徴や物質収支、富栄養化による影響など、基本的な知識や理解を問う。